

専門研修 プログラム

山口県には、**8**つの基幹施設によって、
特色ある**31**の専門研修プログラムが
設置されています。

将来の地域医療の担い手となる若手医師の
キャリア形成を「オール山口」でサポートしていきます。
山口県の多彩なプログラムへ是非参加してみてください。



CONTENTS **23** 各プログラム基幹施設における身分および処遇

内 科

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 24 山口大学医学部附属病院 | 内科専門研修プログラム |
| 26 岩国医療センター | 岩国医療センター内科専門研修プログラム |
| 27 総合病院 山口赤十字病院 | 総合病院山口赤十字病院
内科専門研修プログラム |

小 児 科

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 28 山口大学医学部附属病院 | 山口大学(病院)小児科専門研修プログラム |
|-----------------------|----------------------|

皮 膚 科

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 29 山口大学医学部附属病院 | 山口大学医学部皮膚科専門医研修プログラム |
|-----------------------|----------------------|

精 神 科

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 30 山口大学医学部附属病院 | 精神科領域専門医研修プログラム |
| 31 山口県立こころの医療センター | 山口県立こころの医療センター連携施設
精神科専門医研修プログラム |

外 科

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 32 山口大学医学部附属病院 | 山口大学外科専門研修プログラム |
|-----------------------|-----------------|

整 形 外 科

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 33 山口大学医学部附属病院 | 整形外科専門研修プログラム |
| 34 山口労災病院 | 山口県整形外科 専門研修プログラム |

産 婦 人 科

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 35 山口大学医学部附属病院 | 山口大学産婦人科専門研修プログラム |
| 36 山口県立総合医療センター | 産婦人科専門研修プログラム |

眼科

37 山口大学医学部附属病院

山口大学眼科専門研修プログラム

耳鼻咽喉科

38 山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラム

泌尿器科

39 山口大学医学部附属病院

山口県泌尿器科専門研修プログラム

脳神経外科

40 山口大学医学部附属病院

脳神経外科専門研修
山口大学医学部附属病院プログラム

放射線科

41 山口大学医学部附属病院

山口大学放射線科専門研修プログラム

麻酔科

42 山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院麻酔科専門研修プログラム

43 山口県立総合医療センター

麻酔科専門医研修プログラム

病理

44 山口大学医学部附属病院

山口県・山口大学医学部病理専門研修プログラム

臨床検査

45 山口大学医学部附属病院

山口大学臨床検査専門研修プログラム

救急科

46 山口大学医学部附属病院

山口大学救急科専門いしんプログラム

47 徳山中央病院

徳山中央病院救急科研修プログラム

48 山口県立総合医療センター

山口県立総合医療センター救急科
救急科専門研修プログラム

形成外科

49 山口大学医学部附属病院

山口大学形成外科研修プログラム

リハビリテーション科

50 山口大学医学部附属病院

山口大学リハ研修プログラム

総合診療

51 山口大学医学部附属病院

山口大学総合診療専門研修プログラム

52 岩国医療センター

岩国医療センター総合診療科専門研修プログラム

53 徳山中央病院

徳山中央病院総合診療内科研修プログラム

54 山口県立総合医療センター

長州総合診療プログラム

55 下関医療センター

ふくふくプログラム





身分および処遇



ここでは各プログラム基幹施設における、専攻医の身分および処遇を掲載します。

山口大学医学部附属病院

職 名	医師
身 分	山口大学医学部附属病院採用職員：診療助教 関連病院採用職員：関連病院によって呼称は異なります。
勤務形態	診療助教：4日/週(週あたり31時間/勤務日以外の兼業可) ※先進救急医療センター、集中治療部、総合周産期母子医療センター勤務の場合は、週5日38時間45分勤務の変形労働時間制・交代制勤務あり。※育児のための短時間勤務制度あり。
給与(手当)	山口大学医学部附属病院採用職員：本学就業規則による。(週4日勤務の場合：平均約47万円/月(宿直手当、通勤手当等含む))関連病院採用職員：関連病院における就業規則による。
賞 与	な し
休 暇	国立大学法人山口大学非常勤職員の勤務時間、休暇等に関する規則に基づく
宿 舎	な し
社会保険等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用
サポート体制	院内保育所あり、育児のための時短勤務あり

岩国医療センター

職 名	レジデント(1～2年目)、医師(3年目)
身 分	期間職員(1～2年目)、常勤職員(3年目)
勤務形態	5日/週(期間 週あたり35時間、常勤 週あたり38.75時間)
給与(手当)	平均約60万円(期間)、平均約110万円(常勤) ※宿直手当、通勤手当等を含む
賞 与	年約77,000円(期間)、年約110万円(常勤)
休 暇	年次有給休暇20日、 リフレッシュ休暇3日
宿 舎	あ り
社会保険等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用
サポート体制	保育園あり、夜間保育あり(毎週水曜日)、病児保育あり。

徳山中央病院

職 名	医師
身 分	正職員
勤務形態	5日/週(週あたり38.75時間/勤務日以外の兼業可)
給与(手当)	3年目：約60万円、4年目：約61万円、 5年目：約62万円(宿日直手当等は別途支給)
賞 与	前年度実績4.3ヵ月分
休 暇	年次有給休暇20日間、夏期休暇3日
宿 舎	な し(住居手当あり)
社会保険等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用
サポート体制	保育園あり、夜間保育・病児保育あり

山口県立総合医療センター

職 名	レジデント
身 分	有期常勤職員
勤務形態	5日/週(週あたり38時間45分/兼業可)
給与(手当)	約50万円(宿直手当、通勤手当、時間外勤務手当は別途支給)
賞 与	な し
休 暇	年次有給休暇20日間、夏期休暇4日
宿 舎	あ り
社会保険等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用(2年目から共済組合に加入)
サポート体制	保育園あり、夜間保育・病児保育あり。

山口赤十字病院

職 名	医 師
身 分	正職員
勤務形態	5日/週(週あたり38時間45分)
給与(手当)	平均約55万円(宿直手当、通勤手当等含まず)
賞 与	あ り
休 暇	年次有給休暇24日(うち夏季休暇3日)
宿 舎	な し
社会保険等	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険適用
サポート体制	保育園あり、夜間保育あり。

山口労災病院

職 名	専攻医
身 分	常勤嘱託職員(3・4年目は正規職員)
勤務形態	5日/週(週あたり40時間)、宿日直 月3回程度
給与(手当)	1年目：45万円、2年目：50万円(嘱託) 3年目：65万2千円、4年目：66万5千円(正規) ※時間外手当、宿日直手当等は別途支給
賞 与	(1・2年目)年13万円、(3・4年目)3.04ヵ月分
休 暇	週休2日制、年次有給休暇、特別休暇(忌引・夏季休暇等)
宿 舎	あ り
社会保険等	健康・厚生年金保険、企業型確定拠出年金、労災保険、雇用保険
サポート体制	保育園、病児保育あり、育児のための時短勤務あり

山口県立こころの医療センター

職 名	研修医
身 分	有期常勤職員
勤務形態	5日/週程度(週あたり38時間45分/兼業可)
給与(手当)	約50万円(宿直手当、通勤手当、時間外勤務手当は別途支給)
賞 与	な し
休 暇	年次有給休暇20日間、夏期休暇4日
宿 舎	な し
社会保険等	健康保険(2年目から共済組合に加入)、厚生年金、 労災保険、雇用保険適用
サポート体制	中学就学までの子の看護休暇あり、院外保育園あり

下関医療センター

職 名	医 師
身 分	常勤職員
勤務形態	5日/週(週あたり38.75時間/勤務日以外の兼業可)
給与(手当)	約64万円(日当直手当等別)
賞 与	年約171万円
休 暇	年次有給休暇20日間、夏期休暇3日
宿 舎	あ り
社会保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、 医師賠償責任保険
サポート体制	保育園あり、夜間保育あり

連携施設における身分および処遇については、
それぞれの施設の規程によります。

山口大学医学部附属病院

内科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の内科専門研修では、第一内科(消化器)、第二内科(循環器、腎、膠原病)、第三内科(内分泌・代謝、血液)、脳神経内科、呼吸器・感染症内科(呼吸器、感染症、アレルギー)の内科診療科の他、総合診療部、先進救急医療センターが連携して、優れた内科医を育成するための研修環境を整備しています。



第一内科▶



▲第二内科



▲第三内科



▲呼吸器・感染症内科



▲脳神経内科

取得可能なサブスペシャリティ

- 消化器専門医
- 肝臓専門医
- 循環器専門医
- 腎臓専門医
- リウマチ専門医
- 血液専門医
- 内分泌代謝・糖尿病内科専門医
- 神経内科専門医
- 呼吸器専門医
- アレルギー専門医
- 感染症専門医 その他

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来研修 検査	病棟研修 検査	
火	症例 カンファレンス	教授回診	症例検討会
水	病棟研修 検査	病棟研修 検査	
木	(特別)連携施設 地域医療研修	(特別)連携施設 地域医療研修	
金	病棟研修 検査	病棟研修 検査	

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・岩国医療センター
- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
- 【 山口・防府 】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
・山口赤十字病院
- 【 宇部・小野田 】 ・山口労災病院
・宇部中央病院
・山口宇部医療センター
・宇部協立病院
- 【 下 関 】 ・下関医療センター
・関門医療センター
・済生会下関総合病院
・下関市立市民病院
- 【 長 門 】 ・長門総合病院
- 【 萩 】 ・萩市民病院
- 【 県 外 】 ・小倉記念病院
・愛媛労災病院
・島根県立中央病院
・浜田医療センター
・産業医科大学病院

研修スケジュール例

内科基本コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	A分野		B分野		C分野		D分野		E分野		F分野	
2年目	G分野		H分野		総合診療部		先進救急医療センター			A分野(自由選択)		
3年目	A分野			I分野		J分野		B分野		A分野		

サブスペシャルティ専門分野1年重点研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	B分野				C分野		D分野		E分野		F分野	
2年目	G分野		H分野		I分野		J分野		A分野		B分野	
3年目	不足分野		B分野									

サブスペシャルティ専門分野並行研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	C分野				D分野	E分野	F分野	G分野	H分野	I分野	A分野	B分野
	内科研修		サブスペ研修		内科研修							
2年目	不足分野		不足分野を随時研修									
	内科研修		C分野(サブスペシャルティ分野を中心とした内科全般の研修)									
3年目	不足症例を随時研修											
	C分野(サブスペシャルティ分野を主に研修)											

内科・サブスペシャルティ専門分野混合研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	不足分野を随時研修											
	D分野(サブスペシャルティ研修を中心とした内科全般の研修)											
2年目	不足分野を随時研修											
	D分野(サブスペシャルティ研修を中心とした内科全般の研修)											
3年目	不足分野を随時研修											
	D分野(主にサブスペシャルティ研修)											
4年目	不足分野を随時研修											
	D分野(主にサブスペシャルティ研修)											

プログラムに関する問い合わせ先

医療人育成センター

- 電話/0836-22-2129
- Eメール/me209@yamaguchi-u.ac.jp

第三内科

- 電話/0836-22-2251
- Eメール/sannai@yamaguchi-u.ac.jp

総合診療部

- 電話/0836-22-2686
- Eメール/general@yamaguchi-u.ac.jp

第一内科

- 電話/0836-22-2243
- Eメール/naika1_w@yamaguchi-u.ac.jp

脳神経内科

- 電話/0836-22-2714
- Eメール/neuro@yamaguchi-u.ac.jp

先進救急医療センター

- 電話/0836-22-2656
- Eメール/amec3@yamaguchi-u.ac.jp

第二内科

- 電話/0836-22-2248
- Eメール/ninai@yamaguchi-u.ac.jp

呼吸器・感染症内科

- 電話/0836-85-3123
- Eメール/kokyuki@yamaguchi-u.ac.jp

岩国医療センター

岩国医療センター内科専門研修プログラム

当院は山口県東部、約20万人の診療圏唯一の基幹病院で、年間約15,000人の救急患者、年間5,200台の救急車を受け入れており、多種多様な症例を経験できます。「手を動かせる医者」を育てるべく、多くの手技・処置を指導します。スペシャルコースでは内科専門医取得と、より早いサブスペシャリティのキャリア構築を両立できるように、またジェネラルコースでは「米国で家庭医になりたい」「専門医をとって早く開業したい」「在宅医療専門医になりたい」といった多様なニーズに合わせて研修内容をカスタマイズして、皆さんの夢を応援します。

取得可能なサブスペシャリティ

- 消化器内視鏡専門医
- 循環器専門医
- 消化器病専門医
- 呼吸器専門医



研修スケジュール例

岩国スペシャルコース (ISコース) 循環器内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	循環器内科				呼吸器内科・消化器内科			循環器内科・不足分野				
	岩国医療センター（基幹施設）											
2年目	心不全に所属し重症心不全診療に携わる						血液内科・神経内科症例を研修し、症例登録完了					
	国立循環器病センター（連携施設）研修						連携施設（広島西医療センター）研修					
3年目	循環器内科研修 病歴要約完成させる						循環器内科 臨床スキルアップに専念する					
	岩国医療センター（基幹施設）											

岩国ジェネラルコース (IGコース) 内科専門医をとって開業したい、というニーズに合わせてカスタマイズしたスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	救急科			呼吸器			循環器			総合内科		
	岩国医療センター（基幹施設）											
2年目	神経内科			血液・アレルギー			腎臓・代謝・内分泌			膠原病・類縁疾患 症例登録完了		
	広島市民病院（関連施設）						倉敷中央病院（連携施設）					
3年目	不足分野 病歴要約完成			自由選択（外科研修、放射線科研）			自由選択					
	岩国医療センター（基幹施設）											

研修週間スケジュール例 ISコース循環器内科

	午前	午後	セミナー等
月	心臓カテーテル検査、アブレーション	循環器救急	病棟カンファ
火	外来	心臓カテーテル検査、ペースメーカー植え込み	ハートチームカンファ(心臓血管外科・麻酔科・循環器内科合同)
水	循環器救急	循環器救急	シネカンファ
木	心臓カテーテル検査	心エコー検査	内科医局会 循環器内科勉強会
金	シンチ	内科救急	循環器内科抄読会

*空いた時間に病棟業務

研修施設一覧

- 【柳井】・柳井医療センター
 【山口・防府】・山口赤十字病院
 【宇部・小野田】・山口大学附属病院
 【県外】・国立循環器病センター
 ・岡山大学附属病院
 ・島根大学附属病院
 ・福岡大学附属病院
 ・四国がんセンター ・広島市民病院
 ・広島西医療センター ・福山医療センター
 ・岡山医療センター ・岡山赤十字病院
 ・倉敷中央病院 ・岡山市民病院
 ・倉敷成人病センター
 ・南岡山医療センター ・中国中央病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署/管理課
- 担当者/信岡 希呼
- 電話/0827-34-1000
- Eメール/513-sy01@mail.hosp.go.jp

総合病院 山口赤十字病院

総合病院山口赤十字病院内科専門研修プログラム

当プログラムは、「Subspecialtyを見据え、地域連携にも取り組み、患者さんの信頼を得られる内科専門医の育成」～豊富な症例に恵まれ、各診療科の密な連携による指導のもと、総合力の高い内科専門医からさらにSubspecialtyへと、切れ目のない専門研修～をスローガンとした内科専攻医育成を行う。

取得可能なサブスペシャリティ

- 総合内科専門医
- 呼吸器専門医
- 消化器病専門医
- リウマチ専門医
- 消化器内視鏡専門医
- 糖尿病専門医
- 腎臓専門医



研修スケジュール例

YGコース(山口赤十字病院総合内科コース)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合内科				消化器		呼吸器		循環器		腎臓代謝	
	山口赤十字病院(基幹施設)											
2年目	救急内科		神経内科		内分泌・代謝		神経内科			血液・アレルギー		
	九州大学病院(関連施設)											
3年目	膠原病・類縁疾患			腎臓・代謝・内分泌			不足分野			自由選択		
	山口赤十字病院(基幹施設)											

YSコース(山口赤十字病院専門分野選択コース)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	消化器			呼吸器			循環器			総合内科		
	山口赤十字病院(基幹施設)											
2年目	神経内科			アレルギー			腎臓・代謝・内分泌			膠原病・類縁疾患		
	山口赤十字病院(基幹施設)											
3年目	総合内科			不足分野			消化器					
	九州大学病院(関連施設)						九州医療センター(関連施設)					

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来	透析	
火	病棟	病棟	抄読会
水	病棟	透析	
木	外来	救外	病棟カンファ
金	病棟	手術	内科合同カンファ

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・岩国医療センター
 【 山 口・防 府 】 ・山口大学医学部附属病院
 【 下 関 】 ・下関市立市民病院
 【 県 外 】 ・九州大学病院
 ・九州医療センター
 ・浜の町病院
 ・JCHO九州病院
 ・松山赤十字病院
 ・飯塚病院
 ・福岡大学病院
 ・久留米大学病院
 ・原三信病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／総合病院 山口赤十字病院
呼吸器内科
- 担当者／國近 尚美
- 電話／083-923-0111
- Eメール／n-kunichika.ya@yamaguchi-med.jrc.or.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学(病院)小児科専門研修プログラム

成長・発達過程にある小児では、年齢による多様な疾患と臨床像があり、小児科医師には幅広い知識と経験が求められます。本プログラムでは、3年間で偏りのない研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた優れた小児科専門医を育成します。



取得可能なサブスペシャリティ

- アレルギー専門医
- 小児循環器専門医
- 血液専門医
- 小児神経専門医
- 周産期専門医(新生児)
- てんかん専門医
- 小児血液・がん専門医
- リウマチ専門医 など

研修スケジュール例

- ① 総合臨床研修コース ③ 集中治療コース ⑤ 感染症重点コース
② 成長発達コース ④ 産業医コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	感染・アレルギー・膠原病・血液・腫瘍			腎臓・消化器・内分泌・代謝			循環器・神経			新生児集中治療室(NICU)		
	山口大学医学部附属病院											
2年目	小児科一般、新生児集中治療											
	済生会下関総合病院、山口県立総合医療センター、徳山中央病院、山口赤十字病院、岩国医療センターのいずれか											
3年目	小児科一般(小児新生児集中治療コースは、小児科一般及び新生児集中治療)											
	連携施設、済生会下関総合病院、山口県立総合医療センター、徳山中央病院、山口赤十字病院、岩国医療センター、あるいは山口大学病院 (小児新生児集中治療コースは九州病院、あるいは山口大学病院)											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	学生指導 外来業務 病棟業務 チーム回診	病棟業務	
火	学生指導 外来業務 病棟業務 チーム回診	症例検討会、 回診、医局会	抄読会、 データカンファレンス
水	学生指導 外来業務 病棟業務 チーム回診	病棟業務	
木	学生指導 外来業務 病棟業務 チーム回診	病棟業務	研究会等
金	学生指導 外来業務 病棟業務 チーム回診	回診	診療グループ別 カンファレンス

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・岩国医療センター
・岩国市医療センター医師会病院
- 【 柳 井 】 ・柳井医療センター
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
- 【 山口・防府 】 ・山口県立総合医療センター
・山口赤十字病院
- 【 宇部・小野田 】 ・山口宇部医療センター
・山口労災病院
- 【 下 関 】 ・済生会下関総合病院
・済生会豊浦病院
・関門医療センター
- 【 長 門 】 ・長門総合病院
- 【 萩 】 ・萩市民病院
- 【 県 外 】 ・九州病院
・産業医科大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学医学部小児科
- 電話／0836-22-2258
- Eメール／shouni@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部皮膚科専門医研修プログラム

山口大学医学部附属病院の皮膚科専門研修では、すべての皮膚疾患に幅広く対処できるような皮膚科専門医を育成するための研修環境を整備しております。皮膚科専門医取得後は皮膚悪性腫瘍指導専門医、美容皮膚科・レーザー指導専門医の取得も可能です。



取得可能なサブスペシャリティ

- 皮膚悪性腫瘍指導専門医
- 美容皮膚科・レーザー指導専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	外来担当医の補助、処置係、病棟業務および手術業務を通じて、皮膚科の基礎知識と技能を習得する。 山口大学医学部附属病院(皮膚科専門医研修基幹施設)											
2年目	外来・病棟業務を通じて皮膚科領域のcommon diseaseの診療経験を多数積む。 山口県立総合医療センター、徳山中央病院、山口赤十字病院(皮膚科専門医研修連携施設)											
3年目	外来・病棟業務などを通じ、より応用的な知識と技能を習得する。3年目から外来を担当する可能性あり。 山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											
4年目	外来・病棟業務などを通じ、皮膚科の診療能力をさらに高める。 山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											
5年目	外来・病棟業務などを通じ、難治性皮膚疾患も含めて幅広く経験する。冬に専門医試験を受験する。 山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外 勤	病棟業務、回診	病棟カンファレンス
火	外来処置、手術	病棟業務	
水	外 勤	病棟業務、手術	病理カンファレンス
木	外来処置	病棟業務	
金	外来処置	病棟業務、手術	

研修施設一覧

- 【 柳 井 】 ・周東総合病院(準連携施設)
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
- 【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
・山口赤十字病院
- 【 下 関 】 ・下関市立市民病院(準連携施設)
- 【 県 外 】 ・産業医科大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学医学部附属病院
- 担当者／皮膚科学講座
- 電話／0836-22-2271
- Eメール／yshimo@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

精神科領域専門医研修プログラム

当科では、初発例にくわえ、難治または診断困難な症例、身体合併症を有する精神科症例、児童の症例の治療を積極的に行っています。院内身体診療科との連携も密であり、器質性・症状性精神障害症例の紹介も多数あり、ほとんどの種類の精神疾患の診察が経験できます。病棟は開放病棟にくわえ、閉鎖病棟も有しており、また多職種で対応できる環境にあります。複数の指導医と専門医数名からなる3～4名の3つの臨床グループで入院治療を行っており、専攻医が担当する症例にはかならず指導医がつきマンツーマンで指導を行っています。そのうえで、毎週行われる臨床グループカンファレンス、全体カンファレンスを通じて、丁寧に精神科診療の基礎を学ぶことができます。専攻医終了後は、精神保健指定医や日本精神神経学会専門医資格を全員が取得しています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 精神保健指定医
- 日本総合病院精神医学会専門医
- 日本精神神経学会専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口大学医学部附属病院精神科神経科											
2年目	山口大学医学部附属病院精神科神経科						山口大学医学部附属病院精神科神経科/連携施設					
3年目	連携施設											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	初診予診・陪席 リエゾン診療	多職種カンファレンス/ 全体カンファレンス	論文抄読会
火	初診予診・陪席 病棟業務	リエゾンカンファレンス/ 症例検討会	
水	初診予診・陪席 病棟業務	病棟業務	
木	初診予診・陪席 リエゾン診療	病棟業務	
金	初診予診・陪席 リエゾン診療	病棟業務	

研修施設一覧

- 【柳井】・柳井病院
- 【周南】・泉原病院 ・大田病院
- 【山口・防府】・小郡まきはら病院
・吉南病院 ・防府病院
・山口県立総合医療センター
- 【宇部・小野田】・片倉病院 ・高嶺病院
・山口県立こころの医療センター
- 【下関】・関門医療センター
・重本病院 ・下関病院
・長門一ノ宮病院
・下関病院附属地域診療クリニック
- 【長門】・三隅病院
- 【県外】・九州大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学医学部附属病院
- 担当者／高次脳機能病態学講座 松原敏郎
- 電話／0836-22-2255
- Eメール／seisin@yamaguchi-u.ac.jp

山口県立こころの医療センター

山口県立こころの医療センター連携施設 精神科専門医研修プログラム

基幹施設である山口県立こころの医療センターと県内の連携施設において、幅広い精神科臨床経験を積むとともに、患者の地域生活を支える通院治療、多職種チーム医療の実践等を通じ、精神科専門医としての知識、技能を習得できる。山口大学医学部附属病院の精神科領域専門医研修プログラムと密接に連携して、豊富な症例経験を通じて良質な研修機会を提供する。



取得可能なサブスペシャリティ

- 精神科保健指定医
- 精神科専門医
- 老年精神医学会専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	精神科医としての基本的な知識と姿勢を身につける。 山口県立こころの医療センター											
2年目	1年目の基礎的知識に加え、さらに専門領域（児童思春期、老年期、精神科薬物療法等）の研修プログラムを進める。 山口県立こころの医療センター											
3年目	精神科救急医療、司法精神医療、精神科リハビリテーション・地域精神医療などを幅広く経験し、 精神療法、薬物療法を主体とする治療手技、精神保健福祉法や社会資源についての知識と技術を深める。 山口県立こころの医療センター											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来診察	病棟業務	症例検討会
火	外来診察、予診、 回診（第1・3火）	デイケア、 病棟業務	入退院カンファレンス
水	外来診察	病棟業務	
木	外来診察	病棟業務	
金	外来診察	病棟業務	

研修施設一覧

- 【柳井】・柳井病院
- 【周南】・泉原病院
- 【山口・防府】・防府病院 ・小郡まきはら病院
・山口県立総合医療センター
・吉南病院
- 【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院
・片倉病院 ・高嶺病院
- 【下関】・国立病院機構関門医療センター
・重本病院 ・下関病院
・下関病院附属地域診療クリニック
・長門一ノ宮病院
- 【長門】・三隅病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／事務部
- 担当者／宗像 阿紀
- 電話／0836-58-2370
- Eメール／munakata.aki@ymghp.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学外科専門研修プログラム

外科学とは、医の倫理を体得し、かつ、高度の外科専門的知識と技術を修得した外科医を育成し、もって国民医療の向上に貢献することを目的としています。山口の地域性を鑑みると、外科医はグローバルな視点を保ち高度先進医療の開発に取り組むのは当然として、それを実践・発展させ、過不足なく地域医療へ還元させるのが重要な責務です。また山口大学医学部附属病院の使命として、高難度手術を施行できる外科医を育成するために教育の効率を重視し、講座間の壁をなくし共通のプログラムを作成しました。

取得可能なサブスペシャリティ

- 心臓・血管外科専門医
- 消化器外科専門医
- 呼吸器外科専門医
- 乳腺専門医
- 小児外科専門医
(他施設連携要)

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	外科(専門医取得に必要な領域を研修) 原則として大学病院											
2年目	外科(専門医取得に必要な領域を研修) 大学病院もしくは関連病院											
3年目	外科(専門医取得に必要な領域を研修) 大学病院もしくは関連病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	症例検討会 1外科教授回診・ 外来	手 術	
火	2外科教授回診・ 外来	手 術	肝臓合同 カンファレンス 循環器合同 カンファレンス
水	症例検討会 外来・手術	手 術	胆膵合同 カンファレンス 呼吸器合同 カンファレンス
木	外来・手術	手 術	消化器合同 カンファレンス
金	症例検討会 外来・手術	手 術	

プログラムに関する問い合わせ先

- | | |
|---|---|
| 器官病態外科学講座(第一外科)
● 担当者/竹本 圭宏
● 電話/0836-22-2261
● Eメール/
surg-1@yamaguchi-u.ac.jp | 消化器・腫瘍外科学講座(第二外科)
● 担当者/新藤 芳太郎
● 電話/0836-22-2264
● Eメール/
2geka-2@yamaguchi-u.ac.jp |
|---|---|

研修施設一覧

- 【柳井】・周東総合病院
- 【周南】・徳山中央病院
・新南陽市民病院
・光市立光総合病院
・周南記念病院
- 【山口・防府】・済生会山口総合病院
・小郡第一総合病院
・山口県立総合医療センター
・三田尻病院
・阿知須共立病院
・阿知須同仁病院
- 【宇部・小野田】・宇部中央病院
・山口労災病院
・山陽小野田市民病院
・美祿市立病院
・宇部記念病院
- 【下関】・済生会下関総合病院
・下関医療センター
・関門医療センター
・済生会豊浦病院
- 【長門】・長門総合病院
・岡田病院
- 【萩】・都志見病院
- 【県外】・市立八幡浜総合病院

山口大学医学部附属病院

整形外科専門研修プログラム

初期臨床研修課程修了後、整形外科疾患の専門医の養成のために、臨床経験を提供し、日本整形外科学会専門医の資格を取得することを目的としています。山口大学医学部附属病院での研修に加えて、教育関連病院における研修を行い、実地に即した臨床研修ができるよう考慮します。



取得可能なサブスペシャリティ

- 手外科専門
- リウマチ専門医
- 脊椎脊髄外科専門医 etc

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脊椎・脊髄、外傷・救急			上肢(肩・肘・手)			下肢(股・膝・足関節)			腫瘍		
2年目	地域主幹病院での研修											
3年目	地域連携病院での研修											
4年目	脊椎・脊髄、外傷・救急			上肢(肩・肘・手)			下肢(股・膝・足関節)			腫瘍		

研修週間スケジュール例

	午前	午後	セミナー等
月	外来手術	手術 病棟業務	外傷カンファレンス 脊椎カンファレンス
火	教授回診 手術	手術 病棟業務	リサーチカンファレンス 症例検討会
水	外来手術	手術 病棟業務	関節カンファレンス
木	外来手術	手術 病棟業務	モーニングカンファレンス 手外科/ 腫瘍カンファレンス
金	地域医療研修 (外勤)	地域医療研修 (外勤)	

研修施設一覧

- 【岩国】・岩国市医療センター医師会病院
- 【柳井】・周東総合病院
- 【周南】・徳山中央病院
・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
・周南記念病院
・光市立光総合病院
- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
・小郡第一総合病院
- 【宇部・小野田】・山陽小野田市民病院
・セントヒル病院
・山口労災病院
・宇部中央病院
・宇部協立病院
- 【下関】・関門医療センター
・済生会下関総合病院
- 【長門】・長門総合病院
- 【萩】・萩市民病院
- 【県外】・愛媛労災病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／整形外科科学講座
- 担当者／西田 周泰 ● 電話／0836-22-2268
- Eメール／nishida3@yamaguchi-u.ac.jp

山口労災病院

山口県整形外科 専門研修プログラム

初期臨床研修課程終了後、整形外科の専門医の養成のために研修を行い、日本整形外科学会専門医の資格を取得することを目的としています。山口労災病院での研修に加えて、教育関連病院も含めて、実地に即した研修ができるように考慮します。小児疾患の研修は鼓ヶ浦こども医療福祉センターとも協力して行います。専門研修が実り多いよう、山口大学他、関連病院とも協議します。

取得可能なサブスペシャリティ

- 脊椎脊髄外科指導医
- 手外科専門医
- リウマチ専門医



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	上肢・手			下 肢			外 傷			脊 椎		
	山口労災病院											
2年目	小 児	腫 瘍		上肢・手		リウマチ		脊 椎		スポーツ		
	山口大学医学部附属病院											
3年目	下 肢		外 傷		リハビリ		スポーツ	リウマチ	脊 椎	地 域		
	済生会山口総合病院				小郡第一総合病院				光市立光総合病院			
4年目	外 傷		リウマチ		脊 椎		上肢・手		スポーツ	地 域		
	宇部中央病院				徳山中央病院				セントヒル病院			

研修週間スケジュール例

	カンファレンス	午 前	午 後	カンファレンス
月	カンファレンス (8:00~8:15)	外来、手術	手術、 病棟業務	症例検討会 (17:30~)
火	8:15~ 回診	手術、 病棟業務	手術、 病棟業務	
水	8:15~	外来、手術	手術、 病棟業務	
木	カンファレンス (7:30~8:10)	手術、 病棟業務	手術、 病棟業務	セミナー (非定期)
金	8:15~	手術、 病棟業務	手術、 病棟業務	

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・岩国市医療センター医師会病院
- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
・光市立光総合病院
・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
・周南記念病院
- 【 山口・防 府 】 ・済生会山口総合病院
・小郡第一総合病院
・山口県立総合医療センター
- 【 宇部・小野田 】 ・山口大学医学部附属病院
・宇部中央病院
・山陽小野田市民病院
・セントヒル病院
・宇部協立病院
- 【 下 関 】 ・済生会下関総合病院
・関門医療センター
- 【 長 門 】 ・長門総合病院
- 【 萩 】 ・都志見病院
・萩市民病院
- 【 県 外 】 ・産業医科大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口労災病院
- 担当者／寒竹 司
- 電話／0836-83-2881
- Eメール／yamaguchirosai@yamaguchih.johas.go.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学産婦人科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院産婦人科研修プログラムでは、基幹施設である山口大学医学部附属病院において高度な医療に携わり標準治療ならびに先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携施設での研修を経て山口県の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、山口県全域を支える人材を育成するための研修環境を整備しています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 婦人科腫瘍専門医
- 生殖医療専門医
- 周産期専門医
- 女性ヘルスケア専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設(山口大学医学部附属病院)											
2年目	連携施設											
3年目	基幹施設(山口大学医学部附属病院)											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	予診 手術	病棟業務 手術	
火	予診 病棟業務	教授回診	カンファレンス
水	教授外来 予診 手術	病棟業務 手術	
木	予診 病棟業務	病棟業務 手術	
金	予診 病棟業務	病棟業務	モーニング カンファレンス カンファレンス

研修施設一覧

- 【柳井】・周東総合病院
- 【周南】・徳山中央病院
- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター
- 【宇部・小野田】・山陽小野田市民病院
- 【下関】・済生会下関総合病院
- 【長門】・長門総合病院
- 【県外】・庄原赤十字病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／産婦人科講座
- 担当者／梶邑 匠彌
- 電話／0836-22-2288
- Eメール／obgyn@yamaguchi-u.ac.jp

山口県立総合医療センター

産婦人科専門研修プログラム

当院を中心に連携8施設で専門研修施設群を構成している。基本的には当基幹施設と症例数が豊富な連携施設である3施設(済生会下関総合病院、徳山中央病院、山口大学医学部附属病院)から2施設を選択し、3年間ローテーションすることで生殖医療、婦人科腫瘍、周産期、女性ヘルスケアの4領域を万遍なくかつ十分に研修することが(地域医療研修も含めて)可能となる。希望があればそれ以外の連携施設での研修も可能である。この3年間の研修で専攻医に必要とされる臨床経験件数は十分にクリアできる。専攻医は3年間で修了要件を満たし、ほとんどは専門医たる技能を習得したとの認定が見込まれるが、この間に病気療養や産休などにより長期休職を余儀なくされる場合、育児のために労働時間が制限される場合には「復職支援コース」を設けており、個人の状況に合わせて研修内容を作成できる。さらに、専門医取得後にはサブスペシャリティ研修などの将来ビジョンも示されている。



取得可能なサブスペシャリティ

- 産婦人科専門医取得後、
当院では周産期(母体・胎児)専門医、
日本超音波医学会専門医、
日本生殖医学会専門医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医、
日本遺伝カウンセリング学会臨床遺伝専門医、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、
日本内分科学会専門医、日本女性医学会専門医の取得が可能

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	産婦人科基礎(正常妊娠・分娩・産褥や正常新生児の管理。ハイリスク妊娠・分娩。婦人科手術助手。一般生殖医療、生殖補助医療の適応と実践。外来診療(女性ヘルスケアを含む。)) 山口県立総合医療センター											
2年目	産婦人科応用(正常妊娠・分娩・産褥や正常新生児の管理。婦人科悪性腫瘍の診断・治療、腹腔鏡下手術助手と執刀。一般生殖医療。外来診療(女性ヘルスケアを含む。)) 山口大学医学部附属病院											
3年目	産婦人科応用(正常妊娠・分娩・産褥や正常新生児の管理。婦人科悪性腫瘍の診断・治療、一般生殖医療、生殖補助医療の適応と実践。外来診療(女性ヘルスケアを含む。)) 徳山中央病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	婦人科手術	手術・病棟業務	抄読会
火	病棟業務	産科手術	悪性腫瘍カンファレンス
水	病棟業務	婦人科手術	術前後カンファレンス
木	外 来	産科手術	周産期カンファレンス
金	病棟業務	婦人科手術	術前後カンファレンス

研修施設一覧

- 【柳井】・周東総合病院
- 【周南】・徳山中央病院
- 【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院
- ・山陽小野田市民病院
- 【下関】・済生会下関総合病院
- 【長門】・長門総合病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署/山口県立総合医療センター 総務課
- 担当者/永光 望愛
- 電話/0835-22-4411
- Eメール/soumuka@ymghp.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学眼科専門研修プログラム



山口大学医学部附属病院の眼科専門研修では、山口大学医学部附属病院および県内の研修施設が連携して、優れた眼科医を育成するための研修環境を整備しています。山口大学眼科専門研修プログラムでは、下記の眼科医の育成を目指します。

- ①一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科医
- ②総合病院で眼科医を担うために十分な診療技術を身につけ、将来地域で活躍できる眼科医
- ③科学的に思考する力を持ち、その成果を学会発表や論文作成を通じて世界に発信できる眼科医

取得可能なサブスペシャリティ

- 日本眼科学会専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	角膜				緑内障				網膜硝子体			
	山口大学医学部附属病院											
2年目	一般眼科および眼科処置・手術											
	連携施設											
3年目	一般眼科および眼科処置・手術											
	連携施設											
4年目	角膜または緑内障または網膜硝子体											
	山口大学医学部附属病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	手 術	手術 病棟業務	
火	術後診察 教授外来	教授回診	術前カンファレンス
水	外来業務	地域医療(外勤)	
木	外来業務 病棟業務	外来業務	
金	地域医療(外勤)	外来業務 病棟業務	

研修施設一覧

- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
- 【 山 口・防 府 】 ・山口県立総合医療センター
・小郡第一総合病院
- 【 宇 部・小 野 田 】 ・宇部中央病院
- 【 下 関 】 ・下関市立豊田中央病院
・下関医療センター
・済生会下関総合病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／
山口大学大学院医学系研究科眼科学
- 担当者／湧田 真紀子
- 電話／0836-22-2278
- Eメール／ym-op55@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラム

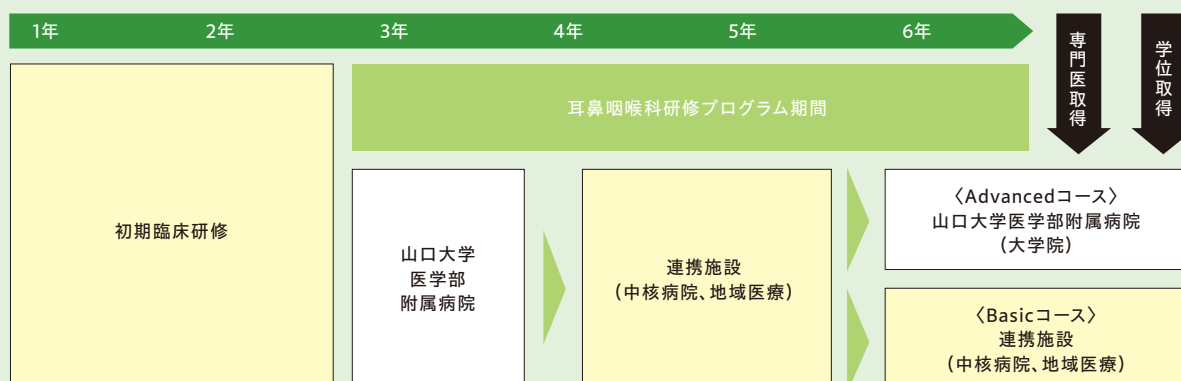


山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラムでは、専門研修基幹施設である山口大学医学部附属病院と、地域の中核医療と、地域医療も担う連携施設（徳山中央病院、山口県立総合医療センター、下関医療センター、宇部中央病院、済生会山口総合病院）、計6の研修施設において、それぞれの特徴を活かした耳鼻咽喉科研修を行い、日本耳鼻咽喉科学会が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験します。山口大学医学部附属病院は、耳科、鼻副鼻腔、口腔・咽喉頭、頭頸部腫瘍のすべての分野において、全国学会でも評価される高い臨床レベルにあり、偏りのないバランスのとれた研修を受けることが可能です。また、大学院（社会人大学院等）へ進学し、診療・研修を行いながら基礎研究や臨床研究を行う事も可能です。

取得可能なサブスペシャリティ

- 頭頸部がん専門医
- 頭頸部がん指導医
- 気管食道科専門医
- 耳科手術指導医
- 鼻科手術指導医
- 耳科学会認定医
- 補聴器相談医
- めまい相談医 等

研修スケジュール例



研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来 病棟業務	外来 病棟業務	カンファレンス
火	手術 外来業務	手術 病棟業務	医局会 抄読会
水	外来 手術 病棟業務	病棟業務 外来業務	カンファレンス
木	手術 外来業務	手術 病棟業務	
金	外来 病棟業務	外来 病棟業務	カンファレンス カルテ回診

研修施設一覧

- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
- 【 山口・防府 】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
- 【 宇部・小野田 】 ・宇部中央病院
- 【 下 関 】 ・下関医療センター

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学大学院医学系研究科
- 担当者／耳鼻咽喉科学講座
- 電話／0836-22-2281
- Eメール／ent@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口県泌尿器科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院泌尿器科では、泌尿器科腫瘍を中心に、排尿障害、尿路感染症、結石、腎不全（透析、腎移植）、男性不妊症、小児泌尿器科、女性泌尿器科など幅広い分野を対象に診療しており、すべての尿路性器疾患に対応できる優れた泌尿器科医を育成するための研修環境を整備しています。腹腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術の教育にも力を入れています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 泌尿器科学会専門医
- 泌尿器内視鏡外科学会技術認定医
- 生殖医療専門医
- 腎移植認定医
- 小児泌尿器科認定医
- 透析医学会専門医
- がん治療認定医
- 性機能認定医
- 内分泌外科認定医 など

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口大学医学部附属病院											
2年目	関連病院（手術、急性期型）											
3年目	関連病院（手術、透析、慢性疾患型）											
4年目	山口大学医学部附属病院（専門医取得対策）											

研修週間スケジュール例

		午 前	午 後	セミナー等
月		外来・ 検査・透析	病棟チーム ミーティング	
火	手術 カンファ レンス	手術・ 病棟勤務・ 検査	病棟チーム ミーティング	月2回、 泌尿器画像カンファレンス （放射線科合同）
水	病棟 カンファ レンス	病棟勤務・ 検査	病棟チーム ミーティング	月1回、 カンサードミーティング （放射線治療部、 緩和ケアチーム合同）
木	ビデオ カンファレンス/ 抄読会	手術・ 病棟勤務・ 検査	病棟チーム ミーティング	ウェブセミナー/ 薬品説明会
金		手術・ 病棟勤務・ 検査	病棟チーム ミーティング	

研修施設一覧

- 【柳井】・周東総合病院
 【周南】・徳山中央病院・徳山医師会病院
 【山口・防府】・山口赤十字病院・済生会山口総合病院
 ・小郡第一総合病院
 ・山口県立総合医療センター
 【宇部・小野田】・山口労災病院・山陽小野田市民病院
 ・厚南セントヒル病院・宇部中央病院
 【下関】・関門医療センター・下関医療センター
 ・済生会下関総合病院
 ・下関市立市民病院
 ・済生会豊浦病院
 【長門】・長門総合病院
 【県外】・小倉記念病院
 ・益田赤十字病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署/泌尿器科学講座
- 電話/0836-22-2275
- Eメール/surol@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

脳神経外科専門研修山口大学医学部附属病院プログラム

「脳神経外科」は、脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍、てんかん、パーキンソン病、先天性疾患、脊髄・脊椎・末梢神経疾患などを対象としています。「脳神経外科専門医」は、これらの予防・診断・手術・薬物／放射線治療・リハビリテーション・救急医療において総合的かつ専門的な知識と診療技術を持ち、適切な治療を行えることを要求されます。昭和41年発足の認定制度に基づき、初期臨床研修を含む6年間の定められた研修の後、認定試験を受験します。



取得可能なサブスペシャリティ

- 脳卒中専門医
- 血管内手術専門医
- てんかん専門医
- 脊髄外科専門医
- 頭痛専門医 etc



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脳血管障害		脳腫瘍		神経外傷		機能外科		脊髄外科		小児外科	
2年目	感染症		神経外傷		機能外科		脳腫瘍			脳血管障害		
3年目	血管内手術			血管外科		血管内手術		血管外科手術				

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	入院報告会 手術	手術 病棟業務	
火	術前カンファレンス 外来業務	検査 病棟業務	抄読会 リサーチカンファレンス
水	手術	血管内手術	
木	地域医療研修 (外勤)	地域医療研修 (外勤)	
金	手術	手術 血管内手術	

研修施設一覧

- 【 柳 井 】・周東総合病院
- 【 周 南 】・徳山中央病院
- ・新南陽市民病院
- 【 山口・防府 】・済生会山口総合病院
- ・山口県立総合医療センター
- ・小郡第一総合病院
- 【 宇部・小野田 】・宇部西リハビリ病院
- ・宇部中央病院
- ・山口労災病院
- ・美祿市立病院
- ・セントヒル病院
- ・厚南セントヒル病院
- ・宇部リハビリ病院
- 【 下 関 】・関門医療センター
- ・済生会下関総合病院
- ・済生会豊浦病院
- 【 長 門 】・岡田病院
- 【 萩 】・都志見病院
- 【 県 外 】・健和会大手町病院
- ・東京慈恵会医大
- ・愛知医科大学病院
- ・聖マリア病院
- ・大手町リハビリ病院
- ・秋田県立循環器・脳脊髄センター
- ・神戸市立医療センター中央市民病院
- ・町田脳神経外科

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学医学部附属病院脳神経外科講座
- 担当者／野村 貞宏 ● 電話／0836-22-2295
- Eメール／snomura@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学放射線科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の放射線科領域専門研修では、超音波、X線撮影、CT、MRIおよび核医学検査などを利用する画像診断、画像診断を応用したインターベンショナルラジオロジー（IVR）、および放射線を利用した種々の疾患の放射線治療を行うことができる優れた放射線科医を育成するための研修環境を整備しています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 放射線診断専門医
- 放射線治療専門医
- 日本IVR学会専門医
- 核医学専門医
- PET核医学認定医
- 検診マンモグラフィ読影認定医
- 肺がんCT検診認定医など多数の資格を得ることができます。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	画像診断・IVR・放射線治療											
2年目	画像診断・IVR(診断コース)／放射線治療(治療コース)											
3年目	画像診断・IVR(診断コース)／放射線治療(治療コース)											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外 来	MRI	IVR／頭頸部 癌治療 カンファレンス
火	C T	IVR	泌尿器 カンファレンス
水	治 療	治 療	呼吸器／心臓／ 腹部／泌尿器疾患治療 カンファレンス
木	核医学	IVR	
金	外 来	C T	

研修施設一覧

- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
- 【 山口・防府 】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
- 【 宇部・小野田 】 ・宇部中央病院
・山口宇部医療センター
- 【 下 関 】 ・下関市立市民病院
・済生会下関総合病院
・関門医療センター
- 【 長 門 】 ・長門総合病院
- 【 萩 】 ・萩市民病院
- 【 県 外 】 ・福岡青洲会病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口大学医学部附属病院
- 担当者／放射線医学講座
- 電話／0836-22-2285
- Eメール／radiants@yamaguchi-u.ac.jp
- 担当部署／山口大学医学部附属病院
- 担当者／放射線腫瘍学講座
- 電話／0836-22-2966
- Eメール／houchi-1@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院麻酔科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の麻酔科専門研修では、周術期の患者の麻酔管理を中心としながら、集中治療における生体管理・治療、種々の疾病および術後の痛みのコントロール、緩和医療などの領域において、患者の命を守り、安全で快適な医療を提供できる麻酔科専門医を育成するための研修環境を整備しています。また症例報告や医学研究を通じて、リサーチマインドを形成できるよう指導体制も充実しています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 集中治療専門医
(心臓血管麻酔専門医、ペインクリニック専門医など)

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	手術麻酔(基本的手術の習得、合併症の少ない患者の麻酔管理)											
2年目	手術麻酔(合併症のある患者の麻酔管理、小児、帝王切開、脳神経外科などの特殊手術の麻酔管理)											
3年目	手術麻酔(複雑な手術の麻酔管理、心臓外科、呼吸器外科などの特殊手術の麻酔管理)											
4年目	サブスペシャリティを考慮した研修(集中治療、ペインクリニック、緩和ケア、心臓麻酔、小児・産科麻酔、神経麻酔)											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	手術麻酔	手術麻酔	症例検討会
火	地域医療 研修	地域医療 研修	
水	手術麻酔	手術麻酔	抄読会
木	ICU・ Pain Clinic研修	ICU・ Pain Clinic研修	症例検討会
金	手術麻酔	手術麻酔	Pain Clinic カンファレンス

研修施設一覧

- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院
・光市立光総合病院
- 【 山口・防府 】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
・山口赤十字病院
- 【 宇部・小野田 】 ・山口労災病院
・山陽小野田市民病院
・宇部中央病院
- 【 下 関 】 ・済生会下関総合病院
・関門医療センター
・下関市立市民病院
・下関医療センター
- 【 県 外 】 ・小倉記念病院
・倉敷中央病院
・東京都立神経病院
・愛媛労災病院
・福岡市立こども病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／麻酔・蘇生学講座
- 担当者／教育主任 山下 敦生
- 電話／0836-22-2291
- Eメール／ymst2699@yamaguchi-u.ac.jp

山口県立総合医療センター

麻酔科専門医研修プログラム

後期研修1年目から当院麻酔科で研修を開始するものは、麻酔専攻医として登録し、4年間の研修プログラムを開始する。当院を関連研修施設として研修する専攻医は、原則として6ヶ月以上の研修を行う。研修期間中に集中治療医学を学べるよう、ICU専従期間を設ける。

専攻医4年目には、麻酔リーダーとして手術室全体の手術の流れを調整することを学び、他の診療科医師や看護師、コ・メディカルとのコミュニケーションスキルを身につける。



取得可能なサブスペシャリティ

- 集中治療専門医
- ペインクリニック専門医
- 小児麻酔認定医
- 心臓血管麻酔専門医

研修スケジュール例

1年目	専門研修基礎 手術麻酔(基本的手技の習得、低リスク患者の麻酔管理) 山口県立総合医療センター	
2年目	専門研修基礎 手術麻酔(特殊手術の麻酔管理)、ICU・ペインクリニック研修 山口県立総合医療センター、山口大学医学部附属病院	
3年目	専門研修練達 手術麻酔(複雑な手術の麻酔管理、心臓外科、呼吸器外科などの特殊手術の麻酔管理) 山口県立総合医療センター、山口大学医学部附属病院	
4年目	サブスペシャリティ研修1 サブスペシャリティ研修施設1	サブスペシャリティ研修2 サブスペシャリティ研修施設2

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	麻酔業務	麻酔業務	症例カンファレンス
火	ICU業務	麻酔業務	症例カンファレンス
水	麻酔業務	麻酔業務	症例カンファレンス
木	ICU業務	麻酔業務	症例カンファレンス
金	抄読会、麻酔	麻酔業務	症例カンファレンス

研修施設一覧

- 【 柳 井 】 ・周東総合病院
- 【 周 南 】 ・徳山中央病院 ・光市立光総合病院
- 【 山口・防府 】 ・小郡第一総合病院
・済生会山口総合病院
・総合病院山口赤十字病院
- 【 宇部・小野田 】 ・山口大学医学部附属病院
・山口労災病院
・山陽小野田市民病院
・宇部興産株式会社中央病院
- 【 下 関 】 ・下関市立市民病院
・関門医療センター
・下関医療センター
・山口県済生会下関総合病院
- 【 県 外 】 ・倉敷中央病院 ・愛媛労災病院
・小倉記念病院 ・東京都立神経病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口県立総合医療センター 総務課
- 担当者／永光 望愛
- 電話／0835-22-4411
- Eメール／soumuka@ymghp.jp

山口大学医学部附属病院

山口県・山口大学医学部病理専門研修プログラム

このプログラムの目的は優秀な病理医を育てることと、あなた自身の夢の実現を応援をすることです。私たちの考える優秀な病理医とは、世界基準の病理診断能力、高いコミュニケーション能力、旺盛な研究意欲、高い倫理観を合わせもつ人間です。症例豊富な附属病院病理診断科が、ユニークな研究を展開する2つ病理学講座、及び、個性ある連携施設（24病院）と協力し、目的を達成します。



取得可能なサブスペシャリティ

- 細胞診専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口大学医学部附属病院にて、組織診・細胞診・剖検の基礎的診断技能の研修、及び、医療安全講習会や医療倫理講習会の受講。											
2年目	連携施設にて、剖検（CPC含む）とやや専門的な病理診断および基本的な細胞診の研修を主な目的とする。剖検講習会を受講し、また、死体解剖資格を取得する。											
3年目	山口大学医学部附属病院にて（必要に応じて連携施設にて）、剖検（CPC含む）と専門的な病理診断・細胞診の研修を主な目的とする。3年次終了までに細胞診講習会、分子病理講習会、医療関連感染症講習会など、専門医試験受験資格として必要な講習会を受講。											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	神経病理 カンファレンス
火	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック・ 解剖切り出し	病理抄読会・ 肝がんサード
水	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	CPC・肺等の がんサード
木	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	研究検討会
金	組織・細胞診断 標本切り出し 地域医療研修	指導医チェック・ 地域医療研修	消化管・乳腺 がんサード

>> 研修施設一覧

【 周 南 】 ・徳山中央病院
 【 山 口 ・ 防 府 】 ・山口県立総合医療センター
 【 宇 部 ・ 小 野 田 】 ・山口宇部医療センター
 【 下 関 】 ・下関医療センター
 ・済生会下関総合病院
 ・関門医療センター
 【 県 外 】 ・益田赤十字病院
 その他、17連携施設（全て県内）

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／病理形態学講座
- 電話／0836-22-2220
- 担当部署／病理診断科
- 電話／0836-22-2424
- 担当部署／分子病理学講座
- 電話／0836-22-2222

山口大学医学部附属病院

山口大学臨床検査専門研修プログラム

本研修プログラムでは、臨床検査医学総論、一般臨床検査学・臨床化学、臨床血液学、臨床微生物学、臨床免疫学・輸血学、遺伝子関連検査学、臨床生理学の基本7科目の研修を行います。山口大学医学部附属病院で、すべての研修を行います。



取得可能なサブスペシャリティ

- 臨床遺伝専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	血液検査				一般検査				生化学検査			
2年目	微生物検査				生理機能検査							
3年目	遺伝子検査						輸血検査					

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	検査業務	検査業務	
火	検査業務	検査業務	
水	検査業務	検査業務	カンファレンス
木	検査業務	検査業務	
金	検査業務	検査業務	抄読会

研修施設一覧

山口大学単独で研修実施

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／臨床検査・腫瘍学講座
- 電話／0836-22-2337
- Eメール／rinken@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学救急科専門いしんプログラム

山口大学医学部附属病院の救急科専門研修では、救急車で搬送された患者のファーストタッチから集中治療に至るまで一連の救急医療をチームの一員として行えるようになります。また、災害医療(DMAT)やドクターカー/ドクターヘリなどの病院前救護も学べるようにプログラムを準備しています。ICLS/JA-TEC/JPT-EC/MCLSなどのシュミレーションコースにも参加できます。Walk-in患者の診療(ER診療)や地域医療は山口県内外の病院で研修することができます。

基幹施設に指導医が8人いる極めて指導体制の整った状況です。



取得可能なサブスペシャリティ ● 集中治療専門医

研修スケジュール例

	1年目	2年目	3年目
コース1	基幹施設(山口大学医学部附属病院、クリティカルケア)		A 基幹施設
コース2	基幹施設(山口大学医学部附属病院)	連携B	基幹施設(山口大学医学部附属病院)
コース3	C	基幹施設(山口大学医学部附属病院、クリティカルケア)	
コース4	基幹施設	D	基幹施設(山口大学医学部附属病院、クリティカルケア)
コース5	基幹施設(山口大学医学部附属病院)		連携B施設(ER・地域医療)

研修週間スケジュール例

	開始時刻	月	火	水	木	金	土/日
午前	8:00			抄読会			
	8:30	入院・外来・ドクターカー/ヘリ全症例カンファレンス					
	9:30	センター入室患者ラウンド					
午後	11:00			教授回診			
	11:45	救急初療担当/主治医/ドクヘリ当番/夜勤/休みのうちのいずれか		クリニカルカンファレンスなど	救急初療担当/主治医/ドクヘリ当番/夜勤/休みのうちのいずれか		
	13:30 (第3週)			救急事例検討会	【夜勤】18:30～申し送りとラウンド		
	17:30 (年3回)	【夜勤】18:30～申し送りとラウンド		ドクターヘリスタッフ会議			
	17:30 (第4週)			リサーチ・ミーティング			

研修施設一覧

- 【岩 国】・岩国医療センター
- 【周 南】・徳山中央病院
- 【山 口・防 府】・山口県立総合医療センター
- 【宇部・小野田】・山口労災病院
- 【下 関】・関門医療センター
- 【県 外】・福山市民病院
- ・横浜労災病院
- ・聖路加国際病院
- ・新水巻病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署/山口大学医学部附属病院 救急医学講座
- 担当者/藤田 基
- 電話/0836-22-2343
- Eメール/motoki99@yamaguchi-u.ac.jp

独立行政法人
地域医療機能推進機構

徳山中央病院

徳山中央病院救急科研修プログラム

地域の基幹病院として1次から3次まであらゆる救急患者を受け入れており、幅広い対応能力を身に付けることができます。近隣の病院、消防機関との連携も円滑に行われており、精神科救急や地域包括ケア、メディカルコントロールについても学ぶことができます。災害拠点病院として災害時医療にも力をいれているので、各種訓練や講習会へ参加する機会もあります。



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	ER・救命センター研修						他科研修					
	徳山中央病院											
2年目	集中治療研修											
	徳山中央病院／山口大学医学部附属病院／産業医科大学病院											
3年目	ER・救命センター研修											
	徳山中央病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来/病棟業務	外来/病棟業務	
火	外来/病棟業務	外来/病棟業務	抄読会
水	外来/病棟業務	外来/病棟業務	カンファレンス
木	外来/病棟業務	外来/病棟業務	
金	外来/病棟業務	外来/病棟業務	

研修施設一覧

【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院
【 県 外 】・産業医科大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／救急科
- 担当者／清水 弘毅
- 電話／0834-28-4411
- Eメール／main@tokuyama.jcho.go.jp

山口県立総合医療センター

山口県立総合医療センター救急科救急科専門研修プログラム

救急医療では医学的緊急性への対応が重要であります。しかし、救急患者が生じた段階では緊急性や罹患臓器は不明なため、いずれの緊急性にも対応できる救急科専門医が必要になります。救急科専門医は救急搬送患者を中心に診療を行い、疾病、外傷、中毒など原因や罹患臓器の種類に関わらず、すべての緊急病態に対応することができます。国民にとってこのような能力をそなえた医師の存在が重要になります。本研修プログラムの目的は、「国民に良質で安心な標準的医療を提供できる」救急科専門医を育成することです。



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口県立総合医療センター(基幹研修施設救命救急センター)で12か月間、救急当番(日勤または夜勤)や重症患者を担当し、救急患者の診断と治療、家族への説明、他科との連携を学びます。											
	県立総合医療センター											
2年目	山口県立総合医療センター(基幹研修施設救命救急センター)で12か月間、または連携病院で6~12か月間研修し、救急・集中治療の実績をつみます。											
	県立総合医療センター、山口大学附属病院											
3年目	山口県立総合医療センター(基幹研修施設救命救急センター)で12か月間、または連携病院で6~12か月間研修し、さらなる救急・集中治療の研鑽をつみます。											
	県立総合医療センター、徳山中央病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月			
火			
水	ER当番 もしくは 病棟 (一般棟、HCU、ICU)	ER当番 もしくは 病棟 (一般棟、HCU、ICU)	午前:入院・外来患者 カンファレンス
木			
金			

>> 研修施設一覧

【 周 南 】・徳山中央病院
【 宇部・小野田 】・山口大学医学部附属病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口県立総合医療センター
総務課
- 担当者／永光 望愛
- 電話／0835-22-4411
- Eメール／soumuka@ymghp.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学形成外科研修プログラム

山口大学形成外科研修プログラムは県内唯一の形成外科専門研修プログラムです。山口県は長らく形成外科不毛の土地であったため県内研修病院は少ないですが、神戸大学や福岡大学と相互連携を組むことにより、大規模な連携病院プログラム群を形成することができました。形成外科は対象疾患が多岐に渡る診療科ですが、県内に施設が少ない分大学に症例が集中している傾向があります。通常市中病院で経験できるような良性腫瘍や外傷など一般形成外科症例が豊富で、皮膚悪性腫瘍やマイクロサージャリーを用いた再建外科など大学病院ならではの治療も得意としています。当院だけで専門医取得に十分な症例を経験することが可能であり、また少人数であるがゆえ執刀の機会も大変多いことが特徴です。



取得可能なサブスペシャリティ

- 皮膚腫瘍外科分野指導医
- 再建・マイクロサージャリー分野指導医
- 創傷外科専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	一般的な医師としての基本的診療能力、および形成外科の基本的知識と基本的技能の修得 治療法の検討(複数の手術法)、基本的治療手技(局所麻酔、外用療法、病変部の固定方法、創傷の処置方法)など 山口大学医学部附属病院											
2年目	形成外科の手術を中心とした治療手技の修得 1) 外傷、2) 先天異常、3) 腫瘍、4) 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド、5) 難治性潰瘍、6) 炎症・変性疾患 などについての基本的な手術手技 山口大学医学部附属病院											
3年目	マイクロサージャリーや顔面骨折(鼻骨、頬骨、眼窩)などより高度な技術を要する手術手技を習得 学会発表や論文作成を行うための基本的知識の獲得 山口県立総合医療センター											
4年目	3年目までの研修事項をより深く理解し、自分自身が主体となって治療を行う 他科医師との症例の問題点や治療方法に関してディスカッションする能力の修得。リハビリテーション、装具、創傷ケアに関して他職種医療従事者との連携 山口大学医学部附属病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外 勤	手術	カンファレンス
火	外来・病棟	手術	病理カンファレンス
水	外来・病棟	手術	
木	外 勤	手術	
金	手術		

研修施設一覧

- 【 山 口 ・ 防 府 】・山口県立総合医療センター
 【 県 外 】・神戸大学病院
 ・兵庫県立加古川医療センター
 ・神戸市立西神戸医療センター
 ・兵庫県立西宮病院
 ・兵庫県立はりま姫路総合医療センター
 ・兵庫県立淡路医療センター
 ・加古川中央市民病院
 ・宝塚市立病院・北播磨総合医療センター
 ・福岡大学病院・白十字病院
 ・福岡市立こども病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／形成外科
- 担当者／高須 啓之
- 電話／0836-22-2270
- Eメール／htakasu@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学リハ研修プログラム

日本国内では世界で最もすんだ超高齢化社会の到来、医療の高度化などに伴い、リハビリテーションの対象となる疾患・障害はますます増加し、ニーズは飛躍的に高まっています。本研修プログラムは、基幹施設である山口大学医学部附属病院において、多くの難治疾患を研修することが可能です。一方で、地方大学のプログラムの特徴として、小児から高齢者まで、急性期から生活期までの患者を生涯にわたってサポートし、地域医療を守る医師であるリハビリテーション科専門医となる点で、都市部のみでの研修プログラムより利点があります。



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脳血管障害・外傷性脳損傷、外傷性脊髄損傷、運動器疾患・外傷、小児疾患、神経筋疾患、切断 山口大学医学部附属病院											
2年目	脳血管障害・外傷性脳損傷、外傷性脊髄損傷、運動器疾患・外傷、小児疾患、神経筋疾患、切断、 内部障害、その他(廃用症候群・がん) 連携施設											
3年目	回復期リハビリテーション病棟 周南記念病院									小児疾患、神経筋疾患 鼓ヶ浦こども医療福祉センター		

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来業務	病棟業務	
火	教授回診	症例検討会	
水	病棟業務	病棟業務	学内セミナー
木	外来業務	カンファレンス 検査、抄読会	学内セミナー
金	病棟業務	病棟業務	

研修施設一覧

連携施設A

【 周 南 】・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
・周南記念病院
・徳山中央病院
・徳山リハビリテーション病院

【 山 口 ・ 防 府 】・小郡第一総合病院

【 宇 部 ・ 小 野 田 】・山口労災病院

【 県 外 】・八女リハビリ病院

連携施設B

【 山 口 ・ 防 府 】・防府リハビリテーション病院

【 宇 部 ・ 小 野 田 】・宇部リハビリテーション病院

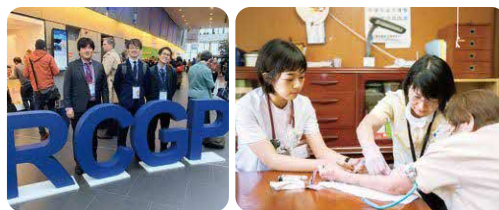
プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／整形外科科学講座
- 担当者／油形 公則
- 電話／0836-22-2268
- Eメール／kyukata@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学総合診療専門研修プログラム

総合診療プログラムでは、診療所・在宅医療や中小規模病院(100-400床)で地域住民の疾患管理や予防医療、健康増進を行うことのできるジェネラリストを育成します。研修期間は診療所と病院の総合診療研修を併せて1年6ヶ月、内科6ヶ月、救急科3ヶ月、小児科3ヶ月に加えて、医療資源の乏しい地域で6ヵ月以上、総合診療の実践を行います。研修期間中は総合診療のコア能力となる「患者中心の医療」、「多職種連携」、「地域のヘルスプロモーション」などを実践しポートフォリオに記載します。内科研修はJ-OSlerを活用し、規定の症例数を経験します。地域の健康管理を行うため、泌尿器科、眼科、精神科、緩和ケア科など内科の枠組みをこえた研修を行うことが特徴となっています。国内外の総合診療医と交流をしながら研修を進めていきます。



取得可能なサブスペシャリティ

- 新・家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)
- 病院総合診療医(日本病院総合診療医学会)
- 在宅医療専門医(日本在宅医療連合学会)
- 日本緩和医療学会認定登録医(日本緩和医療学会)

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療専門研修Ⅱ(病院総合診療):6ヶ月						内科研修:6ヶ月					
2年目	救急科:3ヶ月			小児科:3ヶ月			緩和ケア研修または総合診療専門研修Ⅰ,Ⅱ:6ヶ月					
3年目	総合診療専門研修Ⅰ(在宅・診療所):12ヶ月											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	一般外来研修	訪問診療	学会発表準備
火	一般外来研修	訪問診療	介護認定審査会
水	一般外来研修	訪問診療	地域住民への健康講座
木	病棟外来研修	救急初期対応	総合診療勉強会
金	一般外来研修	思春期外来	論文作成準備

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署/山口大学医学部附属病院
- 担当者/総合診療部
- 電話/0836-22-2686
- Eメール/general@yamaguchi-u.ac.jp

研修施設一覧

総合診療専門研修I

- 【岩 国】・いしいケア・クリニック・岩国市立美和病院
- 【柳 井】・光輝病院・周防大島町立大島病院
・周防大島町立東和病院
- 【宇部・小野田】・宇部協立病院・生協小野田診療所
・波乗りクリニック・美祢市立病院
- 【下 関】・下関市立豊田中央病院
- 【長 門】・斎木病院
- 【萩】・わたぬきクリニック
- 【県 外】・あおばクリニック

総合診療専門研修II

- 【柳 井】・周東総合病院
- 【周 南】・徳山中央病院
- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター
- 【宇部・小野田】・宇部中央病院
- 【県 外】・済生会福岡総合病院・飯塚病院

内科

- 【岩 国】・岩国医療センター 内科
- 【柳 井】・周東総合病院 内科
- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター 内科
- 【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院 内科
・宇部中央病院 内科・山口宇部医療センター 内科
・山口労災病院 内科
- 【県 外】・飯塚病院 内科

小児科

- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター 小児科
- 【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院 小児科
- 【県 外】・飯塚病院 小児科

救急科

- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター 救急科
- 【宇部・小野田】・山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター
・山口労災病院 救急科
- 【県 外】・飯塚病院 救急部

岩国医療センター

岩国医療センター総合診療科専門研修プログラム

本プログラムは、病院、診療所などで活躍する高い診断・治療能力を持つ総合診療専門医を養成するために、ER型救急や急性期専門各科を有する地域拠点病院のなかで、専門各科と協働し全人的医療を展開しつつ、自らのキャリアパスの形成や地域医療に携わる実力を身につけていくことを目的としています。



取得可能なサブスペシャリティ

- 日本専門医機構で検討中

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内 科						小児科			救 急		
	岩国医療センター											
2年目	総合診療専門研修Ⅰ						総合診療専門研修Ⅰ					
	岩国市立錦中央医院						いしいケア・クリニック					
3年目	内 科						総合診療専門研修Ⅱ					
	岩国医療センター											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	病棟業務	総合内科外来	朝カンファ、 症例カンファ
火	病棟業務	救急外来	朝カンファ
水	病棟業務	総合内科外来	朝カンファ、 症例カンファ
木	病棟業務	総合内科外来	朝カンファ、 症例カンファ
金	病棟業務	救急外来	朝カンファ

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・いしいケア・クリニック
・岩国市立錦中央医院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／管理課
- 担当者／信岡 希呼
- 電話／0827-34-1000
- Eメール／513-sy01@mail.hosp.go.jp

独立行政法人 徳山中央病院

地域医療機能推進機構

徳山中央病院総合診療内科研修プログラム

当院は病床数519床、背景人口25万人の周南地域最大の病院です。各専門診療科の症例数も県内有数で、現在初期研修医が30数名在籍しています。救急外来では各専門診療科のバックアップのもと、1次～3次救急すべてに対応しています。救急車受入れ台数は約4,700件、ウォークインの患者さんも多数おられファーストタッチの研修にも最適です。研修プログラムは下記のとおりです。

- 1年次：救急科にて研修。救急外来では1次～3次までの急患患者の初期対応ができるよう研修する。
- 2年次：小児科研修、連携施設で在宅医療を中心に総合診療研修Ⅰを研修。
- 3年次：内科専門研修（循環器内科、消化器内科、血液・内分泌内科、神経内科から選択し6ヶ月研修）領域別選択研修（外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、耳鼻科、緩和ケアから3つ選択、3ヶ月）、救急科（3ヶ月）研修する。



研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療研修Ⅱ						内科(選択)・総合診療科					
	徳山中央病院											
2年目	小児科研修			領域別研修(選択)			総合診療研修Ⅰ					
	徳山中央病院						いしいケアクリニック			東和病院		
3年目	内科(選択)						領域別研修(選択)			救急科		
	徳山中央病院											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	病棟業務	総合診療外来	朝カンファレンス・ 症例カンファレンス
火	病棟業務	救急外来 (17:00～8:00)	朝カンファレンス
水	病棟業務	総合診療外来	朝カンファレンス・ 症例カンファレンス
木	病棟業務	総合診療外来	朝カンファレンス・ 症例カンファレンス
金	病棟業務	救急外来 (17:00～8:00)	朝カンファレンス

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・いしいケア・クリニック
 【 柳 井 】 ・周防大島町立東和病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／総合診療内科
- 担当者／清水 弘毅
- 電話／0834-28-4411
- Eメール／main@tokuyama.jcho.go.jp

山口県立総合医療センター

長州総合診療プログラム

本プログラムでは、主治医として患者に継続的に関わることで、主体性を持って診療に取り組む力を養い、総合診療医として大きく成長することを目指します。基幹病院での診療に加え、へき地の医療機関での実践を経験することで、医療資源が限られた環境においても最善の医療を提供する力を身につけることができます。専攻医一人ひとりに指導医がメンターとして配置されており、日常診療における疑問や課題について気軽に相談できる体制が整っています。また、へき地での研修中であっても、TeamsなどのWebツールを活用した勉強会（レジデントデイ）を週1回の頻度で実施しており、継続的な学びと内省の機会が確保されています。さらに、診療上の判断に迷う場面においては、24時間対応の電話相談体制（ホットライン）を通じて指導医の支援を受けることができ、安心して診療に取り組むことが可能です。加えて、週1回の研修日が確保されており、自身の関心に応じた分野の学習や研修に充てることができます。国内外の短期研修（オレゴン健康科学大学など）の機会も設けられており、多様な視点から医療を学ぶことができます。本プログラム修了後は、家庭医療や在宅医療などの分野において専門性を深めるキャリア形成も可能です。また、ダブルボードで内科専門医の取得も視野に入れた柔軟なキャリアパスを描くことができます。



取得可能なサブスペシャリティ

日本専門医機構で家庭医療専門医、在宅医療専門医、緩和医療専門医などが検討されています。また、ダブルボードの取得が認められ、短期間で内科専門医も取得できます。



研修スケジュール例

2ヶ月に1回ハーフデイバック 週1回webカンファ（レジデントデイ・コアレクチャー）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	救急科			小児科			内科			総合診療研修Ⅱ		
	山口県立総合医療センター											
2年目	総合診療Ⅰ											
	連携施設											
3年目	総合診療研修Ⅱ			内科								
	連携施設											

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	外来	病棟・救急	外来カンファ
火	院外研修		
水	検査	病棟	Webカンファ
木	外来	訪問診療	
金	検査・健診	病棟	病棟カンファ

研修施設一覧

- 【 岩 国 】 ・岩国市立美和病院
・岩国市立錦中央医院
- 【 柳 井 】 ・周防大島町立東和病院
・周防大島町立大島病院
・周東総合病院
- 【 宇部・小野田 】 ・山口大学医学部附属病院
・宇部中央病院
・山口宇部医療センター
・美祢市立病院
・美祢市立美東病院
- 【 下 関 】 ・下関市立豊田中央病院
- 【 萩・長 門 】 ・萩市診療所群

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／山口県立総合医療センター
へき地医療支援部
- 担当者／永光 望愛
- 電話／0835-22-4411
- Eメール／soumuka@ymghp.jp

下関医療センター

ふくふくプログラム

JCHO(独立行政法人地域医療機能推進機構)として、地域医療・包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民の健康意識の向上に寄与するプログラム。下関の特産河豚から命名した。



取得可能なサブスペシャリティ

- 日本専門医機構で検討中

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総診II						救急診療科			総診II		
	下関医療センター											
2年目	総診II			小児科			内 科					
	下関医療センター			徳山中央病院			下関医療センター					
3年目	内 科						総診I					
	下関医療センター						下関市立豊田中央病院					

研修週間スケジュール例

	午 前	午 後	セミナー等
月	総合内科外来	病棟業務・症例カンファ	
火	健診業務	病棟業務	
水	総合内科外来	救急外来	
木	病棟業務	救急外来	
金	総合内科外来	救急外来	専門講義

研修施設一覧

- 【 周 南 】・徳山中央病院
- 【 下 関 】・下関市立豊田中央病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／総務企画課
- 担当者／吉岡
- 電話／083-231-5811
- Eメール／soumu@shimonoseki.jcho.go.jp